地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮

「金融仲介機能のベンチマーク」

（2018年3月期）

あい、ふれあい、きずきあい
愛知銀行

目　　次

１．	地域密着型金融の推進に関する基本姿勢	P.　2
２．	第10次中期経営計画と地域密着型金融	P.　3
３．	重点取組分野の主な取組策	P.　4
４．	地元中小企業への積極的な融資	P.　5
５．	中小企業を中心とする地元企業の成長支援	P.　6～P.13
６．	地域の発展への積極的な参画	P. 14～P.15
７．	地域やお客さまに対する積極的な情報発信	P. 15
	おわりに	P. 16

１．地域密着型金融の推進に関する基本姿勢

基本的な考え方

コーポレート・メッセージ
「あい、ふれあい、きずきあい」

「地域への愛」、
「お客様への愛」が
愛知銀行の基本姿勢です。

地域コミュニケーション、
お客さまとのコミュニケーション。
地域に根差した金融機関としての
特色を表現しています。

豊かな明日に向けて、
地域とお客さまと、手をたずさえ、
ともに発展していこうという
未来への意志を表現しています。

【１０年後に目指す姿】
地元調達・地元運用に徹し、地域社会の発展とお客さまの成長に貢献する愛知のリーディングバンク

当行の役割

1. 中小企業を中心とする地元企業の成長支援
2. 個人のお客さまの資産形成支援
3. 地域貢献活動

お客さまの声、
お客さまとの絆を大切にします

① お客さまの声や従来の「地域密着型金融」で築き上げてきた基盤を活かしながら、金融サービスの提供を通して地域貢献の役割を積極的に果たしてまいります。

② 地域密着型金融を推進することは、地域金融機関の社会的使命であり、お客さまの利便性向上に繋がると同時に当行の発展にも繋がる取組であることを認識し、全行的な取組として推進してまいります。

③ 特に、金融の円滑化は、金融機関に求められる最も重要な役割の一つとして位置付け、積極的に取り組んでまいります。

愛知銀行はこれからも、
「地域に根ざし、地域社会の発展に貢献していきます」
「堅実経営」を創業以来一貫した経営理念とし、今後も堅持していきます。

２．第10次中期経営計画と地域密着型金融

愛知銀行は、お客さまの短期的な業績の変動にとらわれず、お客さまに常に寄り添い、事業の発展をしっかり、きちんとサポートさせていただきます。

【10年後に愛知銀行が目指す姿】

～地元調達・地元運用に徹し、地域社会の発展とお客さまの成長に貢献する愛知のリーディングバンク～

大目的	**収益力増強のための営業体制強化**	**リスク・リターンのバランスを踏まえた堅実経営**	**金融サービスを通じた取引先の拡大**
基本方針	**経営資源の選択と集中**	**挑戦、スピードアップ**	**地域社会への貢献**

３つの基本方針のもと、地域の環境変化に迅速・的確に対応し、お客様との関係を構築し、**地域に貢献し、これからも地域の皆様にとってかけがえのない銀行**となることを、目指してまいります。

「金融仲介機能のベンチマーク」の活用

→ **客観的な分析・評価を行い、地域密着型金融に取り組んでいます。**

３．重点取組分野の主な取組策

「地域密着型金融」の推進は、地域金融機関の社会的な使命であり、地域社会の繁栄に繋がると同時に、当行の発展にも繋がる取組として、これまでと同様、「第10次中期経営計画」の推進と一体で積極的に取り組んでまいります。

１．お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

２．地域の発展への積極的な参画

３．地域やお客さまに対する積極的な情報発信

愛知銀行の地元企業・地元支援の具体的な取組

中小企業を中心とする地元企業の成長支援

1. 後継者問題・事業承継支援

事業承継・M&Aチーム → ◆事業承継セミナー
◆「特例承継計画」サポート
◆あいぎんビジネスクラブ

2. 販路（仕入先）拡大支援
3. 海外事業展開支援
4. 創業支援・経営改善支援
5. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

個人のお客さまの資産形成

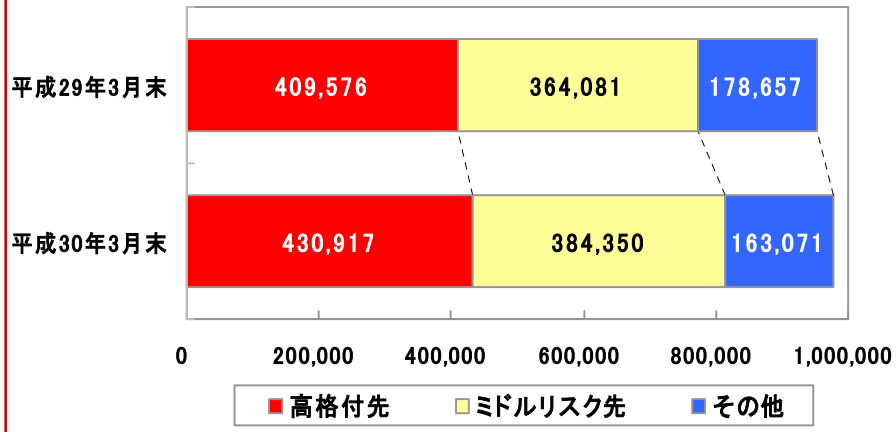
1. 住宅関連・そのほか
   ローンプラザの充実・休日なんでも相談会・
   Web完結型愛銀フリーローン「きずき愛」取扱開始
2. 資産運用
   時代のニーズに合った資産運用セミナーを開催
   ロボアドツールの導入

４．地元中小企業への積極的な融資

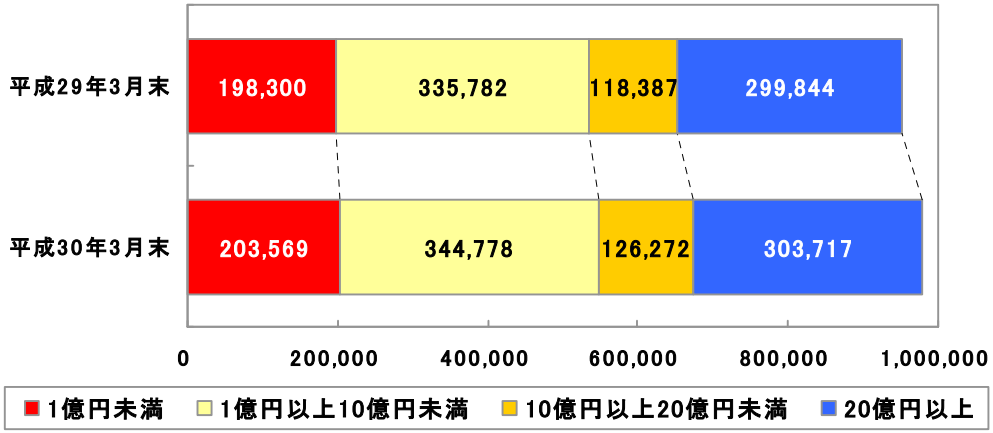
中小企業　年間平均残高

ミドルリスク先に対する事業性評価（事業性評価シート作成先）に基づく融資によって、中小企業向け融資残高が増加しております。

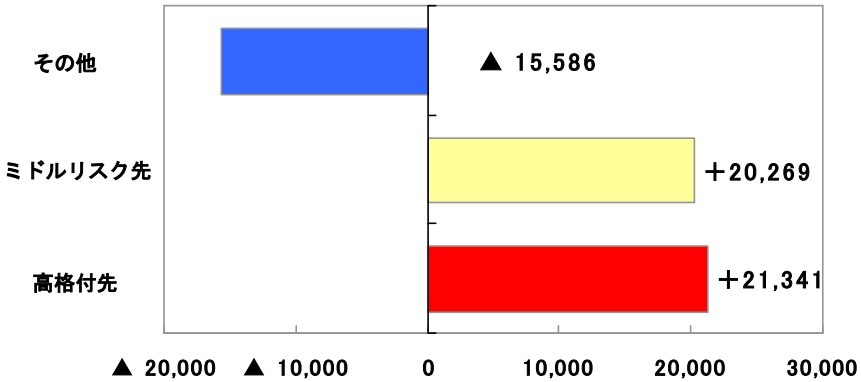
■ 中小企業向け貸出　格付別内訳　（単位：百万円）



■ 中小企業向け貸出　年商別内訳　（単位：百万円）

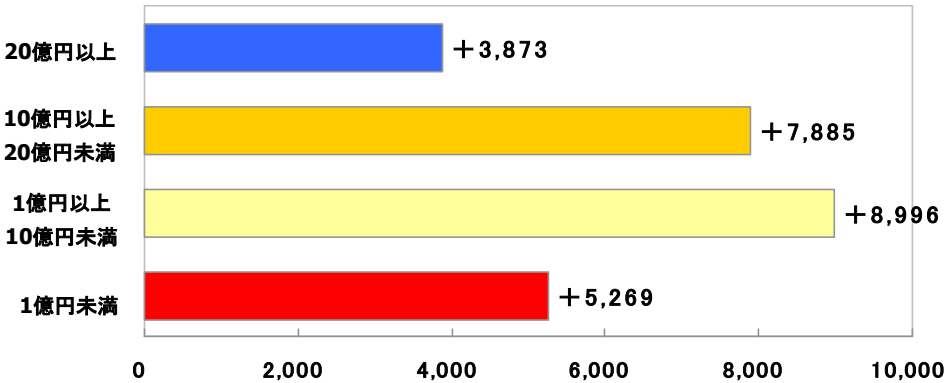


■ 前年比増減額　（単位：百万円）



	高格付先	ミドルリスク先	その他	全体
平成29年3月末	409,576	364,081	178,657	952,312
平成30年3月末	430,917	384,350	163,071	978,336
対前年比	21,341	20,269	▲ 15,586	26,024

■ 前年比増加額　（単位：百万円）

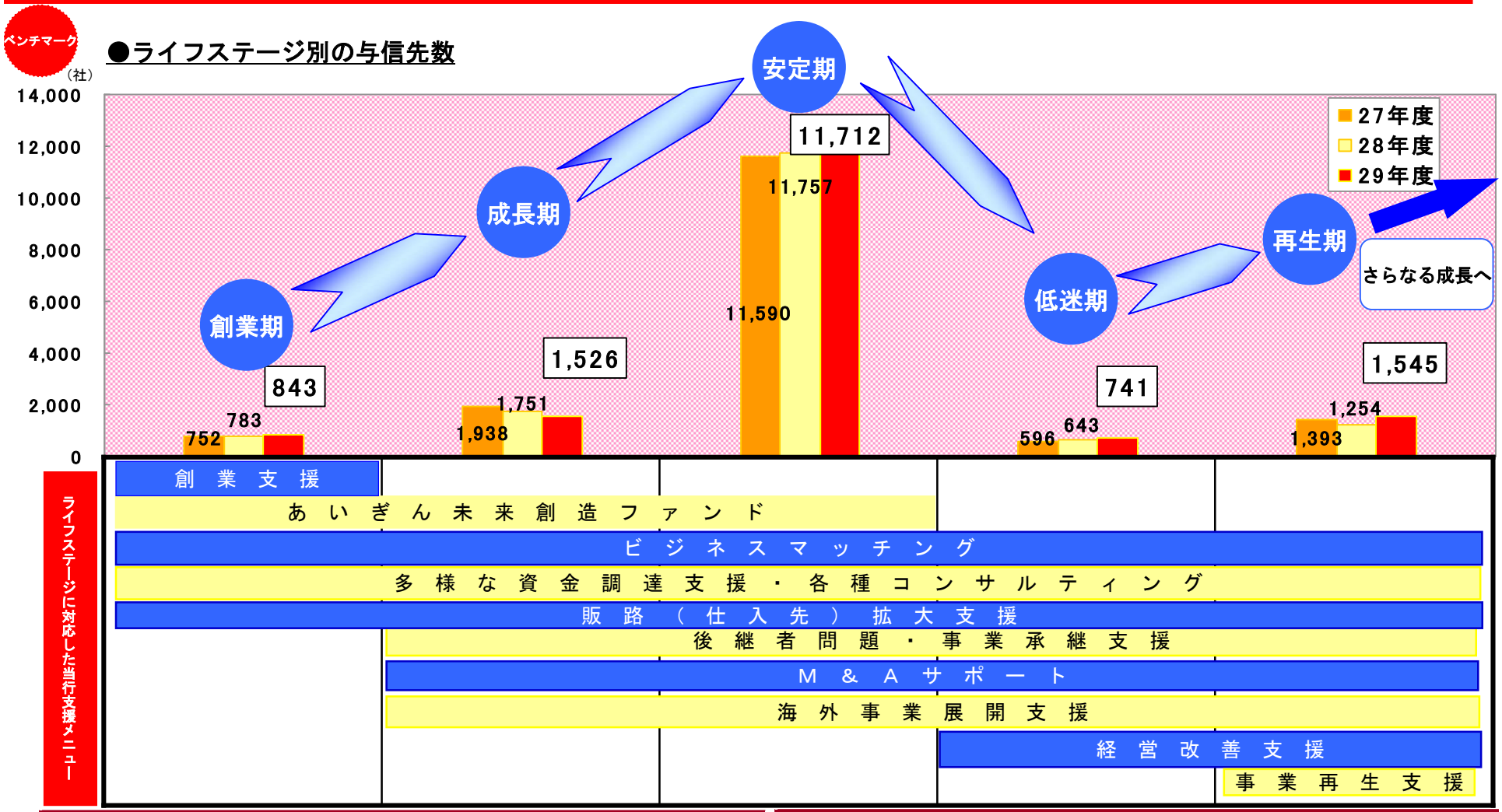


	1億円未満	1億円以上 10億円未満	10億円以上 20億円未満	20億円以上	全体
平成29年3月末	198,300	335,782	118,387	299,844	952,312
平成30年3月末	203,569	344,778	126,272	303,717	978,336
前年度比	5,269	8,996	7,885	3,873	26,024

５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

愛知銀行

●ライフステージ別の与信先数



●ライフステージ別の与信先数（単位：社）

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
27年度	16,269	752	1,938	11,590	596	1,393
28年度	16,188	783	1,751	11,757	643	1,254
29年度	16,367	843	1,526	11,712	741	1,545

ライフステージ別の融資額（単位：億円）

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
27年度	10,693	205	1,095	8,305	311	777
28年度	11,082	246	1,100	8,685	368	682
29年度	11,440	293	928	8,899	372	949

５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

愛知銀行

Ⅰ．後継者問題・事業承継支援

地域経済の発展に向けた取組みとして、後継者問題・事業継承支援を行っています。

■ お客さまへ後継者調査を実施

（調査対象：２，７９６社）

後継者が決まっていない（全体の６５％）
→　お客さまの課題解決に向けて

事業承継・Ｍ＆Ａチーム

営業店行員の知識向上のため、勉強会を適宜開催し、ソリューション営業力の強化を図っています。

◆ お客さまからの事業承継、Ｍ＆Ａに関する相談に対応するため、本部の専門性を高め営業店をサポート。

■ **事業承継セミナー**

◆ お客さまに対して事業承継に関するセミナーを定期的に開催しています。

■ **「特例承継計画」サポート**

◆ 「特例承継計画」に対する助言を行い、都道府県庁への提出を積極的にサポートします。

■ **あいぎんビジネスクラブ（若手経営者）**

会員数	イベント開催
平成30年3月31日現在	平成29年度累計
288名	16回

・後継者、相続税等の悩みにお応えする「あいぎんビジネスサクセッション」
・事業継承セミナー・Ｍ＆Ａセミナー・個人相談会

５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

愛知銀行

Ⅱ．販路（仕入先）拡大支援

地域経済の継続的な発展に向けた取組みとして、当行お取引先の販路開拓、業務提携、技術相談などビジネスチャンスの創出・拡大を支援しています。

■ 愛銀ビジネス商談会

第18回（平成29年7月25日）実績	第19回（平成30年10月24日開催予定）
参加企業　539社 商談件数　1，042件	エントリー企業　862社 （うち、東北・北陸地区企業　214社）

開催場所　：　名古屋国際会議場

■ 医療・介護ヘルプデスク

◆ 平成28年4月、診療報酬と介護報酬のダブル改定を機に、医療や介護の事業者が行う施設整備や機器購入など積極的に支援するため、銀行内に「医療・介護ヘルプデスク」を設置

相談件数累計（平成28年3月～平成30年3月）

275件

■ ビジネスマッチング

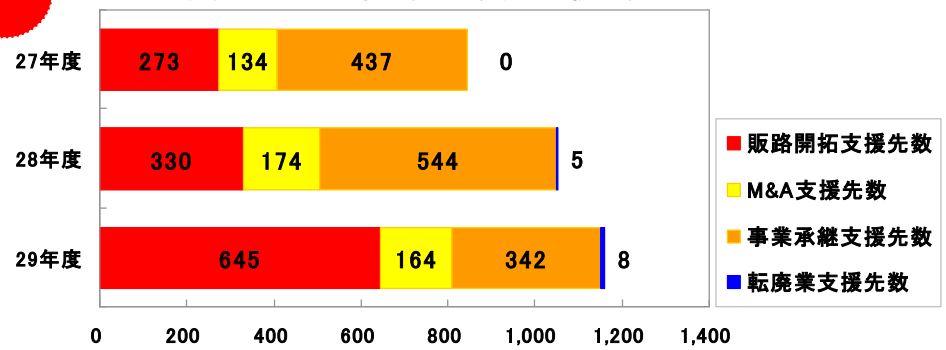
◆ 新電力、太陽光発電、遊休不動産の活用、防犯システムの導入、人材紹介サービス等、お客さまの多様なニーズにお応えしています。

平成29年度 実績

645件

ベンチマーク

●販路開拓・Ｍ＆Ａ・事業承継・転廃業支援先数　（単位：社）



■事例紹介ーみまもり事業者の新事業展開への支援

・当行取引先Ａ社は、新事業として、保育園・幼稚園等に通う子どもたちの様子（体温・体調・午睡・食事内容等さまざま）を保護者がリアルタイムに確認でき、写真・動画を購入出来るサービスを始めました。
・このサービスは園・保護者から大変好評でした。
・当行が自治体担当者との交流会を開催し、Ａ社に新事業案内の機会を提供しました。
・保育士不足・保育の質に頭を悩ませている自治体は、上記サービスの導入を検討をしています。

愛知銀行

Ⅲ．海外事業展開支援

海外進出支援、貿易取引等のご相談に対応し、お取引企業の海外事業を支援しています。

■ 海外事業展開支援実績

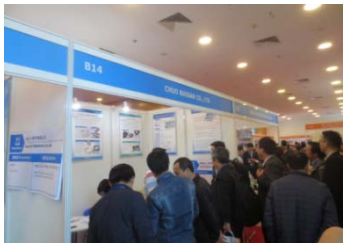
- ◆ 海外の現地銀行口座開設
- ◆ ジェトロの新輸出大国コンソーシアム支援事業※への申込み
- ◆ ジェトロによる支援で海外の販売先を紹介
- ◆ コンサル会社紹介による海外の現地法人設立支援
- ◆ 海外リースの紹介

※新輸出大国コンソーシアム事業
海外へ進出または輸出したい企業に対して、ジェトロの専門家が支援を行う事業。海外の市場調査や取引先のリストアップから商談への同席まで一貫して支援します。

ジェトロとの連携支援実績

海外ビジネスサポート先数	新輸出大国コンソーシアム支援事業先数
平成29年度	平成29年度
68社	8社

■ 海外商談会・交流会



FBCハノイものづくり商談会

平成30年3月に、ベトナム・ハノイにおいて、国内の地方銀行および地方自治体とともに商談会を開催しました。

愛知銀行日本公庫合同インドネシア交流会

平成30年8月に、インドネシア・西ジャワ州ブカシにおいて、日本政策金融公庫とともに交流会を開催しました。

（参考：海外進出しているお取引先企業数）

アジア地域への進出企業数	
国　名	企業数（社）
中国	650
タイ	283
ベトナム	147
インドネシア	139
フィリピン	44
合　計	1，263

５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

Ⅳ. 創業支援・経営改善支援ー①

■ あいぎん創業支援パッケージ

便利な商品・サービスを優遇してご提供しています

1.対象のお客さま
設立５年以内の法人、創業５年以内の個人事業主のお客さま

2. 具体的な優遇等の内容

商品・サービス	優遇内容
愛銀ビジネスダイレクト事業者向けインターネットバンキング	新規契約の方は、月額基本手数料が半年間無料
愛銀がいためWeb	新規契約の方は、月額基本手数料が半年間無料
貸金庫	新規契約の方は、契約後最初に到来する３月末まで手数料無料
法人クレジットカード（㈱愛銀ディーシーカード提供）	法人クレジットカード（一般カード）の新規契約先は、年会費が初年度無料

■ シニア人材交流会

対　　象：経営課題を抱える中小企業（主にものづくり企業）
具体的内容：専門的な知識・ノウハウを有する「シニア人材」を紹介・マッチング

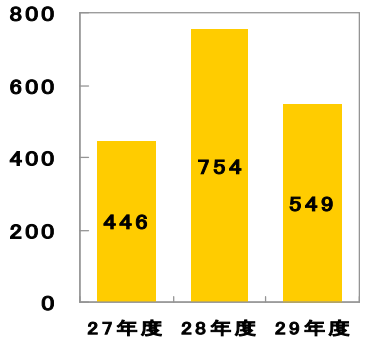
開催日時	平成30年11月27日（火）13:00～16:30
会場	当行名古屋駅前ビル3Fホール
募集企業数	10社
参加費	無料
募集期限	平成30年9月14日（金）
主催	当行、中部経済産業局

ベンチマーク

●支援内容別 創業支援先数　（単位：社）

	創業計画の策定	創業期のご融資（プロパー）	創業期のご融資（信用保証付）	政府系金融機関や創業支援機関の紹介
27年度	10	100	312	23
28年度	8	213	503	29
29年度	7	147	350	43

●当行が関与した創業件数　（単位：件）



※創業・設立から５年以内の創業者等への支援関与件数を表しています。

■事例紹介ー和菓子販売業―独立創業支援

- Ｂ氏は勤務していた和菓子店がＭ＆Ａにより譲渡されることとなり、その機会に独立を決意しました。
- 当行は前職で培われたＢ氏の経験・能力を評価し、事業計画等を共に作成することで創業に必要な資金を支援しました。
- 今後、同社は地元商工会ファンドにも応募し、業務拡大を図っていく予定です。

５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

愛知銀行

Ⅳ. 創業支援・経営改善支援ー②

・あいぎん創業支援パッケージ
・シニア人材交流会
・現場改善アドバイザー
・日本政策金融公庫との創業連携融資「あいぎんスタートアップ応援ローン」
・各自治体との産業競争力強化法に基づく創業支援事業計画への参画
・「喫茶・カフェ開業セミナー」等の開催
・ベンチャー企業の育成支援の「あいぎん未来創造ファンド」
・クラウドファンディング運営事業者との業務提携

地元企業の
・株式上場
・新商品販売
・開業の具体化

【喫茶・カフェ開業セミナー】

事例紹介―旅館賃貸業―新事業による創業支援

・Ｃ社は本業として老人介護施設を経営しており、新たな業態である「福祉旅館」に参入しました。
・本業である老人介護のノウハウを生かすアイディア（全館バリアフリー、インターネットでの募集強化等）を持っていました。
・当行は当初から相談を受け、「福祉旅館」の事業計画作りから参画することで、事業の将来性を評価し開業資金を支援しました。

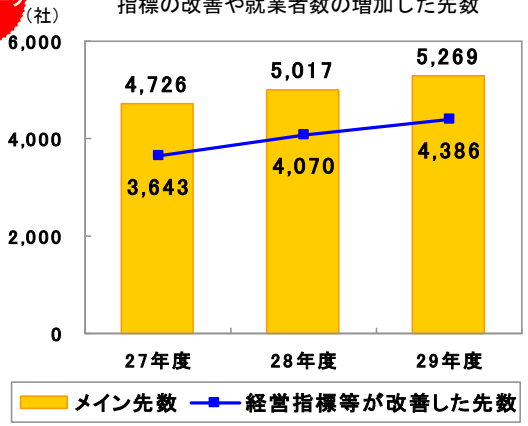
■ 現場改善アドバイザー

◆ 製造現場での経験が豊富な部品メーカーOBを「現場改善アドバイザー」として採用。同アドバイザーは地元のものづくり企業へ訪問し、工場改革に繋がる提案・アドバイスを行っています。

訪問累計実績
延べ200先

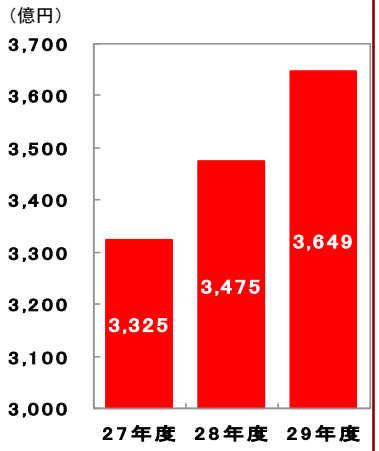
ベンチマーク

●メインバンク取引企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加した先数

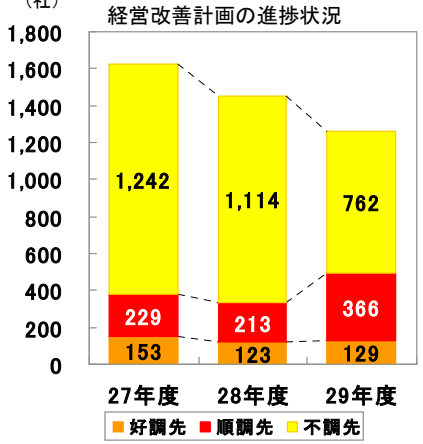


・純個人のお客さまは含みません。
・グループ企業は１先とカウントしています。

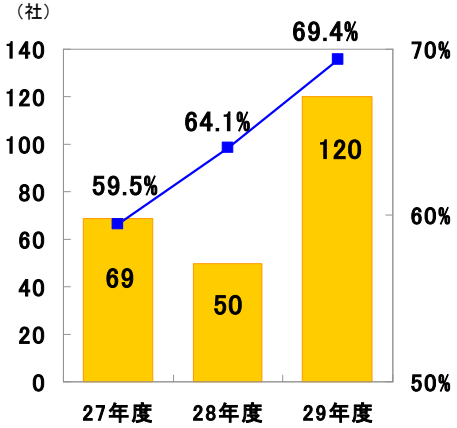
●経営指標が改善した先に係る事業年度末の融資残高（３年間）



●中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況



●本業支援先数のうち経営改善が見られた先数



５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

愛知銀行

Ⅴ.お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

地域経済の継続的な発展に向けた取組みとして、担保や保証に左右されず事業計画をプロの目からしっかり判断し事業性融資を行っています。

■事例紹介ークラウドファンディング活用

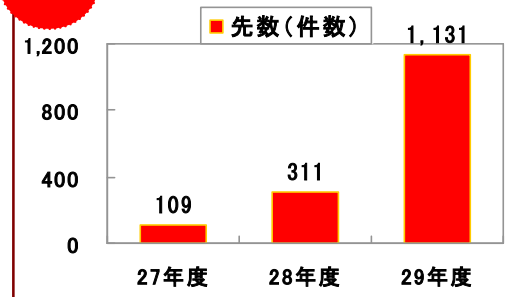
・当行取引先Ｄ社は、天然ハーブを使ったサプリメントや化粧品等を開発・販売しており、今回、新商品の歯磨き粉を開発しました。
・Ｄ社は商品には自信がありましたが、販売に不安がありました。
・当行は業務提携しているクラウドファンディング事業者の活用を提案しました。これによりＤ社は新商品の発売に先立ち市場の反応を知ることができ、クラウドファンディングから資金調達を行いました。
・全国発売前の話題作りとファン確保ができたおかげで、堅調な実績を上げています。

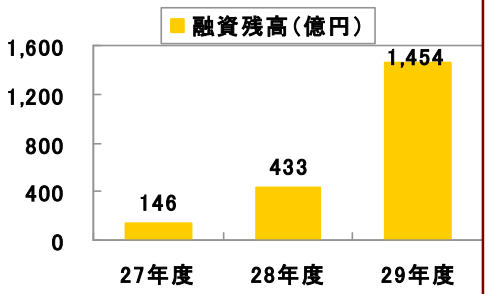
■事例紹介ー製造業新規外注先拡大への支援

・当行取引先Ｅ社は、親会社が商品力向上と効率化・グローバル化を目指す上で、東北地方での製造拠点の確保を要望したため、当行に相談されました。
・当行は交流のある東北地方の銀行から、製造拠点となりうる数社の紹介を受けました。
・現在、Ｅ社・親会社の希望に合致する企業（紹介先）との面談・現地工場視察が進み、外注化選定へと進んでいます。

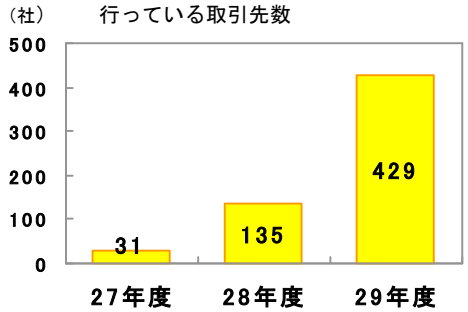
ベンチマーク

●事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高

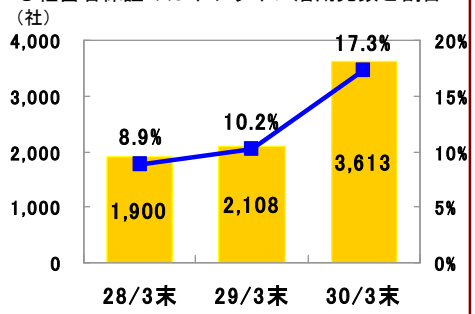




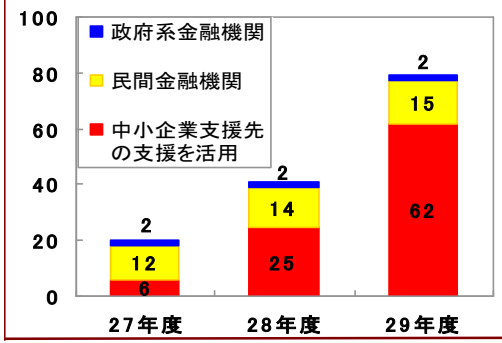
●事業性評価の結果を示して対話を行っている取引先数



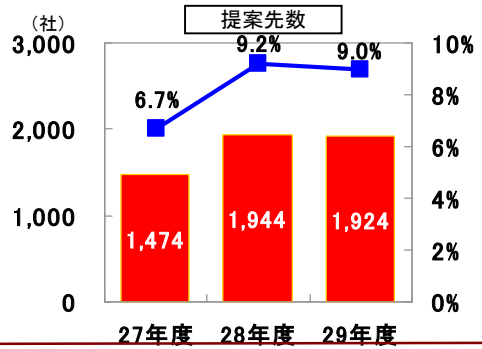
●経営者保証のガイドライン活用先数と割合

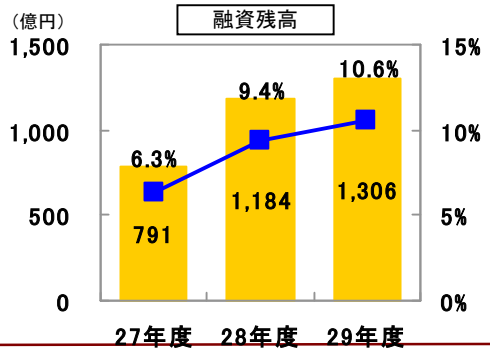


●中小企業支援策の活用支援、民間金融機関や政府系金融機関と提携・連携



●ソリューション提案先数・融資残高と全取引先との割合





	提案先数	割合
27年度	1,474	6.7%
28年度	1,944	9.2%
29年度	1,924	9.0%

	融資残高	割合
27年度	791	6.3%
28年度	1,184	9.4%
29年度	1,306	10.6%

５．中小企業を中心とする地元企業の成長支援

愛知銀行

Ⅵ.その他

産官学連携

・大学・高専・中小企業基盤整備機構等との産官学ネットワークを活かし、技術相談・情報提供に努めています。

日本福祉大学経済学部ゼミとの連携企画

日本福祉大学経済学部ゼミ

各種セミナーの開催

・産業用ロボット導入支援セミナー
・産業観光セミナー（後援：中部運輸局、愛知県、名古屋商工会議所）
・経営力向上計画セミナー
・働き方改革セミナー
・あいぎん医療・介護セミナー

働き方改革セミナー

成長分野への取組み

・国の総合特区　利子補給金制度の指定金融機関に指定
・航空機産業、医療機器産業、医療経営分野のセミナー開催
➢　東海地方の「ものづくり」のこれからを考えるセミナー（航空エンジン、次世代自動車）
・新たな成長産業の育成や雇用創出に繋がる分野への資金供給

・「豊田市総合特区（次世代エネルギー・モビリティー創造特区）」
・「アジアNo.１航空宇宙産業クラスター形成特区」

あいぎん医療・介護セミナー

６．地域の発展への積極的な参画

あい、ふれあい、きずきあい 愛知銀行

地方公共団体との包括的な連携協力協定

地域全体の活性化と地域のみなさまの暮らしに貢献するため、愛知県内の地方公共団体および商工会議所等と地方創生・創業支援の協定を締結し、諸課題について情報共有を行うと共に、解決に向けた取組みをおこなっています。

協定締結自治体等との連携

○廃校を利用した「親子そば打ち体験教室」

○「あいち女性の活躍サポータープロジェクト」愛知県との連携

○県内事業者の健康経営の普及促進への協力

　全国健康保険協会愛知支部・健康保険組合連合会愛知連合会と締結

○株式会社ＪＴＢ中部との地方創生への取り組みに関する連携

【地域活性化情報交換会】
当行と地方創生に関する包括連携協定を締結している自治体が一堂に会し、意見交換や情報収集をしていただくために、定期的に開催しております。

地域の安心・安全環境づくり

○高齢者見守り事業等の協力協定締結（現在２７市町）

○認知症サポーター養成講座受講者・・・５８０名（平成30年3月末）

【支店での警察署のセミナー】

あいち女性の活躍促進セミナー

金融経済教育活動への積極的な取組

地元の高校生を対象とした金融経済に関するクイズ大会を開催するなど、金融経済教育活動をとおして、正しい金融経済知識の普及に努めております。

【エコノミクス甲子園　愛知大会（愛知銀行主催）】

・第１２回
「エコノミクス甲子園愛知大会」
　参加：９校、２３チーム

【愛銀教育文化財団】

【チューリップ交通安全協力会】
「チューリップ交通安全協力会」
　昭和43年より 社会福祉事業の一助として寄付活 動を行っております。

６．地域の発展への積極的な参画

地域貢献活動への積極的な参画

愛知銀行は、地域の皆さまとのふれあいを大切にし、従業員一人ひとりが積極的に地域貢献活動に取り組む風土を醸成していきたいと考えます。

【藤前干潟の清掃】

【名城公園清掃】

【クリーンアップ五条川】

【名古屋ウィメンズマラソン2018】

７．地域やお客さまに対する積極的な情報発信

ホームページ、ディスクロージャー誌等による積極的な情報発信

地域やお客さまとの信頼関係を深めるため、当行の地域密着型金融への取組内容を積極的に公表するとともに、「お客さまの声」を大切にした経営の実践に取り組み、これからも地域のみなさまに愛される銀行であり続けます。

- ホームページやディスクロージャー誌での定期的な公表。
- 平成２８年４月から「お客さまの立場に立ったサービスの実践」をスローガンとし、お客さま目線での利便性、サービス向上に向けた取組を実施。

会社説明会の開催

地元の経済状況や当行の決算内容に加え、地域貢献に関する取組みなどを地域のみなさまにご説明する「個人向け会社説明会」、及び「機関投資家向け会社説明会」を開催しております。

「金融仲介機能のベンチマーク」について

当行では、「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、お客さまのニーズや課題解決に適切にお応えできているかを常に点検し、評価してまいります。

さらに、積極的な情報開示を通じて、地域のみなさまと対話をさせていただき、地域のニーズに応え、これからも地域に必要とされるかけがえのない銀行であり続けられるよう、取り組んでまいります。

地域のみなさまにおかれましては、当行に一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

＜記載内容に関するお問い合わせ先＞
株式会社　愛知銀行　総合企画部
経営企画グループ　（電話：052-262-9668）
ホームページアドレス　：　http://www.aichibank.co.jp